

# 「大学のまち京都・学生のまち京都推進会議」 市民公募委員を募集します！



【募集人数】 1名

【募集期間】 令和8年3月9日(月)から4月6日(月)まで【必着】

【応募方法】 所定の応募用紙に記入のうえ御提出ください。  
(提出方法は原則、電子メールとし、郵送・持参も可とします。)

【お問合せ・応募先】 〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺町488番地

京都市総合企画局 国際都市共創推進室 大学政策担当

電話： 075-222-3103

Eメール： [daigakuseisaku@city.kyoto.lg.jp](mailto:daigakuseisaku@city.kyoto.lg.jp)

京都市は数多くの大学・短期大学が集積し、人口の1割に相当する約 15 万人もの学生が学ぶ「大学のまち」「学生のまち」であり、大学の知や学生の力が地域課題の克服やまちの活性化に貢献するなど、京都のまちづくりにおいて、大学・学生が重要な主体となっており、学生はもちろん、多様な人・企業等を惹きつける京都の大きな魅力になっています。

本市では、そうした他都市にはない地域特性である「大学のまち・学生のまち」の継承・発展に向け、分野別計画「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」に基づき、大学コンソーシアム京都をはじめ関係機関と連携しながら様々な施策を展開しています。こうした中、本市の大学政策を着実に推進するため、大学関係者等から幅広く御意見をいただくことを目的に「大学のまち京都・学生のまち京都推進会議」を運営しており、この度、同会議で、市民の皆様からの幅広い御意見や御提案を反映させるため、市民公募委員を募集します。

## 1. 公募委員数及び任期

- ・今回公募する委員の数は、1名とします。
- ・任期は、令和8年4月上旬から令和10年3月31日までとします。

## 2. 公募委員の役割

任期中に開催される会議(平日・任期内に5回程度を予定)に出席し、「大学のまち京都・学生のまち京都」推進に係る施策等について、御意見を述べていただきます。

## 3. 応募資格

令和8年4月1日時点で、次の条件を全て満たす方とします。

- (1) 市内に居住又は通勤、通学する方
- (2) 国、地方公共団体の議員又は常勤の公務員でない方
- (3) 満18歳以上の方
- (4) 本市の他の審議会等に2つ以上、市民公募委員として在籍していない方

## 4. 応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、『「大学のまち・学生のまち」の継承・発展に向けて』をテーマに小論文(500字程度)を添えて提出してください。応募用紙は、以下 URL から印刷いただけます。

大学のまち京都・学生のまち京都推進会議の市民委員の募集について

<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000350727.html>

### 【アクセス方法】

京都市情報館(京都市役所 HP トップページ)⇒ 市政情報 ⇒ 市民参加 ⇒

審議会等市民公募委員募集 ⇒ 大学のまち京都・学生のまち京都推進会議の市民委員の募集について

※ 提出方法は、原則電子メールとし、郵送又は持参のいずれかによる提出も可能とします(提出先は、表紙に記載のとおり)。応募は1人1通とし、それ以上の提出分は無効とします。なお、応募用紙の返却は行っておりませんので、あらかじめ御了承ください。

## 5. 募集期間

令和8年3月9日(月)から4月6日(月)まで

## 6. 選考

応募書類により選考し、選考結果については、4月上旬までに全員に通知します(原則電子メール)。

## 7. 謝礼

会議への出席ごとに、委員謝礼をお支払いします。

大学のまち京都・学生のまち京都推進会議 市民公募委員 応募用紙

ふりがな			
氏名			
性別(任意)		年齢 (令和8年4月1日現在)	歳
住所	〒 -		
	(市外在住の方は、通勤・通学先を併せて記入してください。) 〒 -		
電話番号		職業等	
Eメール			
応募動機	<input type="checkbox"/> 市政や大学政策に興味がある <input type="checkbox"/> 市政に自分の意見を反映させたい <input type="checkbox"/> 自己のスキルアップ <input type="checkbox"/> 経験を活かしたい <input type="checkbox"/> 市政や地域に貢献したい <input type="checkbox"/> その他 ( )		
自己PR			

※記載された個人情報は委員募集の目的以外に使用しません。

記入に当たっての注意事項

- ①日本語の楷書、横書きで作成してください。
- ②1人1通とします。それを超える場合はすべて無効となります。
- ③小論文は500字程度でお願いします。
- ④郵送又はFAXで応募される場合は、原稿用紙にも御記入ください。
- ⑤応募用紙は返却しません。あらかじめ御了承ください。

【背景】今後、全国的に大学進学率は頭打ちになると見込まれており、大学進学者数は減少局面に突入すると予測されています。特に約10年後(2035年以降には)、この間100万人規模で推移してきた18歳人口は、70万人程度にまで落ち込むとの見通しもあり、京都の都市特性「大学のまち・学生のまち」を継承することは、本市の大学政策の重要な課題となっています。

こうした背景も踏まえ、以下をテーマとする小論文を添えて、御提出ください。

テーマ	「大学のまち・学生のまち」の継承・発展に向けて ※500字程度で作成をお願いします。

整理番号(京都市記入欄)



発行／京都市総合企画局国際都市共創推進室  
令和8年3月 京都市印刷物 第072007号